アラーム機能(階層)

サンプル画面説明書

三菱電機株式会社

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

(1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。

(2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。

(3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。

(4) 但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合はその限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。

(5) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。

(6) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。

(7) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。

(8) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

改訂履歴

サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*	改訂内容
2013/8/19	BCN-P5999-0098	初版

* 管理番号は、右下に記載しています。

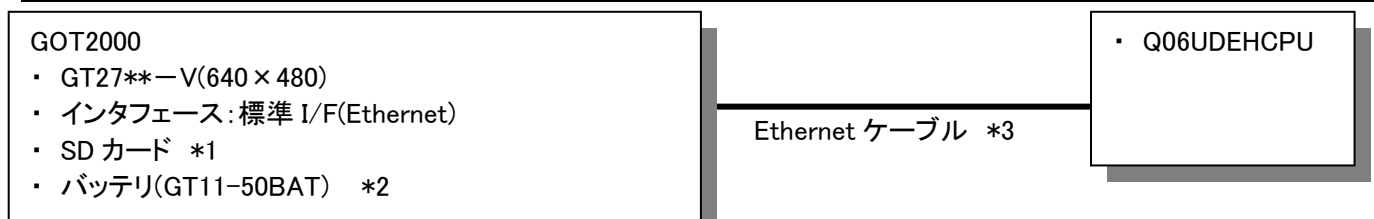
プロジェクトデータ

改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*	改訂内容
2013/8/19	Alarm-Hierarchy_V_Ver1_J.GTX	1.100E	初版

* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

1. 概要

GOT2000 のアラーム機能で階層を使用したサンプル画面の説明書です。

2. システム構成

＊1：SDカードはシーケンスプログラムモニタ機能で使用しています。
＊2：バッテリは、時計データおよびSRAMユーザ領域のユーザアラームデータの停電保持に使用しています。
（バッテリはGOT本体に標準装備しています。）
＊3：ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

3. GOT について

3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント		日本語
通信ドライバ	Ethernet 接続		Ethernet(MELSEC),Q17nNC,CRnD-700,ゲートウェイ
拡張機能	標準フォント		中国語(簡体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国(簡体)漢字
	シーケンスプログラムモニタ		シーケンスプログラムモニタ(回路)
	GOT プラットフォームライブラリ		
	GOT 機能拡張ライブラリ		

3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定

詳細設定

項　目	設定値	備　考
GOT NET No.	1	
GOT　局番	2	
GOT Ethernet 設定	下表を参照	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数(回)	3	
立ち上がり時間(秒)	3	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
送信ディレイ時間(ms)	0	

GOT Ethernet 設定

項　目	設定値	備　考
GOT Ethernet 設定を本体に反映する	チェック有り	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015	
トランスペアレント用ポート No.	5014	

3.3 作画ソフトウェアの Ethernet 設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	＊	1	1	QnUD(P)V/QnUDEH	192.168.3.39	5006	UDP

4. 画面仕様

4.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語・中国語(簡体)の3言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No.254、255 の列 No.1～3 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No.を格納すると列 No.に対応した言語を表示します。

列 No.	言語
1	日本語
2	英語
3	中国語(簡体)

4.2 画面遷移

4.3 画面説明

4.3.1 アラーム履歴(B-30001)

概要

アラームを履歴表示します。画面切り換え時には上階層のアラームを表示し、アラームをタッチすることで中階層、基本アラーム、詳細表示と表示を切り換えます。

詳細

1. 上階層のアラームを表示します。タッチでカーソルを表示し、カーソルタッチで上階層→中階層→基本アラーム→詳細表示と表示を切り換えます。(詳細はコメントウィンドウで表示します。)
   アラーム表示上をタッチした状態で上下にフリックするとアラームを上下にスクロール表示します。
   発生中のアラームのメッセージは赤色、復旧したアラームのメッセージは緑色で表示します。
2. アラームの表示を操作します。
   - カーソル消去 :カーソルを消去します。
   - 全アラーム表示 :すべてのアラーム(基本アラーム)を表示します。
   - 上の階層表示 :一つ上の階層のアラームを表示します。
   - 削除 :選択した復旧済みアラームを削除します。
   - 全削除 :復旧済みアラームをすべて削除します。
   - SD カード保存 :アラーム履歴の内容を SD カードに保存します。
   - シーケンスプログラムモニタ :選択したアラームの回路を表示します。
   - :上下にページスクロールします。
   - :上下に 1 行ずつスクロールします。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 表示言語を切り換えます。

備考

- 言語切り換えをおこなうとアラーム表示は上階層に切り換わります。
- 詳細ウィンドウを表示中にカーソルを消去/移動しても、詳細ウィンドウ内容は連動しません。
- 「SD カード保存」スイッチ押下にかかわらず、アラーム履歴の内容はアラーム状態変化時に SD カードに保存されます。
- 6 のスイッチには、表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。

4.3.2　アラーム累積(B-30002)

概要

アラームを累積表示します。画面切り換え時には上階層のアラームを表示し、アラームをタッチすることで中階層、基本アラーム、詳細表示と表示を切り換えます。

詳細

1. 上階層のアラームを表示します。タッチでカーソルを表示し、カーソルタッチで上階層→中階層→基本アラーム→詳細表示と表示を切り換えます。(詳細はコメントウィンドウで表示します。)
   アラーム表示上をタッチした状態で上下にフリックするとアラームを上下にスクロール表示します。
   発生中のアラームのメッセージは赤色、復旧したアラームのメッセージは緑色で表示します。
2. アラームの表示を操作します。
   - カーソル消去　　:カーソルを消去します。
   - 全アラーム表示　　:すべてのアラーム(基本アラーム)を表示します。
   - 上の階層表示　　:一つ上の階層のアラームを表示します。
   - 削除　　:選択した復旧済みアラームを削除します。
   - 全削除　　:復旧済みアラームをすべて削除します。
   - SD カード保存　　:アラーム累積の内容を SD カードに保存します。
   - シーケンスプログラムモニタ　:選択したアラームの回路を表示します。
   - (ページスクロールボタン)　:上下にページスクロールします。
   - (1行スクロールボタン)　:上下に 1 行ずつスクロールします。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 表示言語を切り換えます。

備考

- 言語切り換えをおこなうとアラーム表示は上階層に切り換わります。
- 詳細ウィンドウを表示中にカーソルを消去/移動しても、詳細ウィンドウ内容は連動しません。
- 「SD カード保存」スイッチ押下にかかわらず、アラーム履歴の内容はアラーム状態変化時に SD カードに保存されます。
- 6 のスイッチには、表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。

4.3.3　アラームモニタ(B-30003)

概要

発生中アラームを表示します。画面切り換え時には上階層のアラームを表示し、アラームをタッチすることで中階層、基本アラーム、詳細表示と表示を切り換えます。

詳細

1. 上階層のアラームを表示します。タッチでカーソルを表示し、カーソルタッチで上階層→中階層→基本アラーム→詳細表示と表示を切り換えます。(詳細はコメントウィンドウで表示します。)
   アラーム表示上をタッチした状態で上下にフリックするとアラームを上下にスクロール表示します。
   発生中のアラームのみ表示します。
2. アラームの表示を操作します。
   カーソル消去　:カーソルを消去します。
   全アラーム表示　:すべてのアラーム(基本アラーム)を表示します。
   上の階層表示　:一つ上の階層のアラームを表示します。
   シーケンスプログラムモニタ　:選択したアラームの回路を表示します。
   ⏫ ⏬　:上下にページスクロールします。
   ▲ ▼　:上下に 1 行ずつスクロールします。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 表示言語を切り換えます。

備考

・言語切り換えをおこなうとアラーム表示は上階層に切り換わります。
・詳細ウィンドウを表示中にカーソルを消去/移動しても、詳細ウィンドウ内容は連動しません。
・6 のスイッチには、表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。

4.3.4 システムアラーム(B-30004)

概要

システムアラーム(CPU エラー、GOT エラー、ネットワークエラー)を履歴表示します。

詳細

1. システムアラームを履歴表示します。タッチでカーソルを表示/非表示します。
   アラーム表示上をタッチした状態で上下にフリックするとアラームを上下にスクロール表示します。
   発生中のアラームのメッセージは赤色、復旧したアラームのメッセージは緑色で表示します。
2. アラームの表示を操作します。
   - カーソル消去　:カーソルを消去します。
   - リセット　:選択したアラームをリセットします。
   - 削除　:選択した復旧済みアラームを削除します。
   - 全削除　:復旧済みアラームをすべて削除します。
   - ⇞ ⇟　:上下にページスクロールします。
   - ▲ ▼　:上下に 1 行ずつスクロールします。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 表示言語を切り換えます。

備考

・6 のスイッチには、表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。

4.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、[共通の設定]にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	未使用	
ワード	未使用	

4.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB60100～GB60131	ユーザアラーム監視(ID30001、ID30002)
ワード	GD60000	ベース画面切り換え
	GD60021	言語切り換え
	GD60022	システム言語切り換え
	GD61001	アラーム表示(ユーザ) 階層切り換え

4.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
254	No.1～2	ユーザアラーム監視(ID30001～30002) 上階層 (B-30001～30003)
	No.101～106	ユーザアラーム監視(ID30001～30002) 中階層 (B-30001～30003)
	No.1001～1032	ユーザアラーム監視(ID30001～30002) 基本アラーム (B-30001～30003)
	No.2001～2032	ユーザアラーム監視(ID30001～30002) 詳細 (B-30001～30003)
255	No.1～5	B-30001～30004
	No.101～111	B-30001
	No.201～213	B-30002
	No.301～307	B-30003
	No.401～408	B-30004

5. バイナリファイル → Unicode テキスト/CSV ファイル変換について

アラーム機能で作成されるアラームログファイルは、バイナリファイル(*.G2A)です。アラームログファイルをパソコンで表示・編集するためには Unicode テキストファイルまたは CSV ファイルに変換する必要があります。変換するには、下記の方法があります。

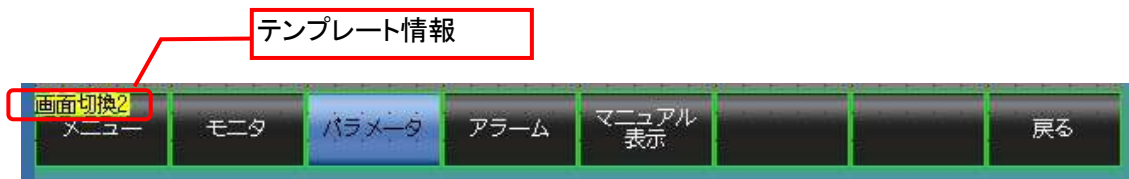
(1) GT Designer3 で変換する
1. バイナリファイルをパソコンに格納
2. GT Designer3 の[ツール] [リソースデータ変換] [アラームファイル]メニューを選択

(2) ユーティリティで変換する
ユーティリティの[アラーム情報]で G2A ファイルを選択し、G2A→CSV または G2A→TXT をタッチ

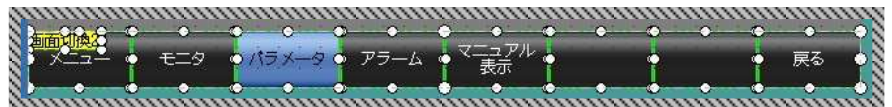
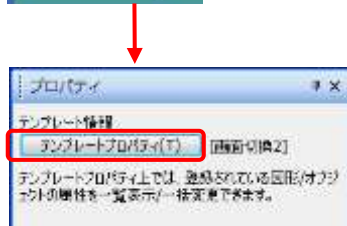
(3) デバイスで変換する
1. [アラーム共通設定]で[変換トリガデバイス]と[アラーム ID 指定デバイス]を設定
2. [アラーム ID 指定デバイス]にアラーム ID を書込み、[変換トリガデバイス]を ON

詳細は、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」 9.1.1 デバイスを監視してアラームを収集する 2.ユーザアラーム監視の使い方 (4)アラームログファイルの変換、4.[アラーム共通設定]ダイアログを参照してください。

6. テンプレート

テンプレートとは、図形やオブジェクトの集合体です。関連のある設定をテンプレート属性としてまとめて登録しているためデバイスや色などを簡単に一括変更できます。属性の設定値を変更する詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

テンプレート情報は作画ソフトウェアの編集画面上にのみ表示され、GOT の表示画面上には表示されません。

例：フォントを変更する場合

(1) [テンプレート情報]を選択し[テンプレートプロパティ]をクリック（または[テンプレート情報]をダブルクリック）

テンプレートに登録されている図形やオブジェクトが選択状態になります。

(2) [フォント]の設定値をクリックして、変更したいフォントを選択